

基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 動物科学分科会
(第21期・第1回) 議事要旨

日時：平成21年1月21日（水）13：00～15：00

場所：日本学術会議 5-B会議室

出席者：浅島誠、鈴木範男、高橋三保子、長濱嘉孝、馬渡俊介、吉里勝利

小川保彦（事務局）

欠席者：大隅典子、岸本健雄、斎藤成也、佐藤矩行

議 事

1. 第20期・第2回の議事要旨が一部修正（出席者部分）の上了承された。
2. 分科会の委員長に長濱嘉孝委員が選出された。副委員長、幹事については、次回までに委員長が指名することとされた。
3. 日本の展望委員会について、浅島委員より説明があり、1月末までに分科会として「日本の展望」の文案を基礎生物学委員会・応用生物学委員会に提出することになった。

作文の方法としては、本日の議論で出たキーワードに沿って3、4行で動物科学の将来展望（10～20年を目安に）と、その展望を実現するための具体的な政策（5年以内でやれること）について作文し、長濱委員長に提出することになった。委員長提出後は分科会役員で文章をとりまとめ、委員にメール照会の後、基礎生物学委員会・応用生物学委員会の両委員長に提出する。

議論で出たキーワードと執筆担当者は以下のとおり、

動物科学の今後の展望

☆animal biology の展望（総論）【高橋】

（次世代の動物科学の役割、新しい自然博物館（生物科学が可視化できるような）、
モデル生物と野生生物）

- ◎ animal diversity 【馬渡】
- ◎ natural history and evolution 【馬渡】
- ◎ comparative integrated animal biology 【鈴木、長濱】
- comparative to general biology → comparative to individual 【馬渡】
- focus from molecular biology to ecology (nature) 【吉里】
- integrated science 【馬渡】
- species の中の個体の存在と basic science
- evolution

以上